

4. 安徽省

安徽省の経済動向

2024年の安徽省の域内総生産（GRP）は前年比5.8%増の5兆625億元となり、成長率は中国全体（5.0%）を0.8ポイント上回った。産業別に見ると、第一次産業が3.2%増の3,566億元、第二次産業が7.4%増の1兆9,607億元、第三次産業が4.9%増の2兆7,452億元とそれぞれGRP全体の7.0%、38.7%、54.2%を占めた。第三次産業の構成比が第二次産業を超え、半分以上を占めている。固定資産投資は前年比4.7%増で全国の伸び率（3.1%増）を上回った。社会消費品小売総額は4.7%増で全国の伸び率（3.5%増）を上回った。貿易総額は8,649億元で、前年比7.4%増となった。輸入額は1.0%増の2,851億元、輸出額は10.8%増の5,798億元となった。また、対内直接投資の実行額は14.9%減の124億元となった（表）。

表： 安徽省の経済動向（2024年）

項目	金額	伸び率(%)
GRP（域内総生産）（億元）	50,625	5.8
第1次産業（億元）	3,566	3.2
第2次産業（億元）	19,607	7.4
第3次産業（億元）	27,452	4.9
工業生産付加価値額（一定規模以上、億元）	-	9.0
固定資産投資額（億元）	-	4.7
インフラ投資額（億元）	-	11.1
民間投資額（億元）	-	1.7
不動産開発投資額（億元）	-	14.1
社会消費品小売総額（億元）	24,088	4.7
貿易総額（億元）	8,649	7.4
輸入額（億元）	2,851	1.0
輸出額（億元）	5,798	10.8
対内直接投資		
実行ベース（億元）	124	△14.9
消費者物価指数（CPI）	-	0.5
都市住民1人あたり可処分所得（元）	49,539	4.4

出所：安徽省統計局

2024年、安徽省の直接投資実行額は123億7,000万元で、前年比14.9%減少した。うち、製造業、ハイテク産業の実行額はそれぞれ51.3%、37.7%を占めている。また、新に設立された外資企業は606社で、前年比0.7%増加した。2024年末までに、約110カ国・地域からの投資者が設立した外資企業は累計5,000社を超えた。

<地方政府との交流の状況>

合肥日商倶楽部総会・懇親会への合肥市政府外事部門等参加のほか、安徽省政府・合肥市政府（外事弁等）等による省・市政府企画の各種イベント（各種視察会・省内1日旅行等）への参加募集、日系企業との懇親等、さまざまな交流が行われている。

合肥日商倶楽部年次総会

- ・開催日：2024年1月12日
- ・中国側参加者：合肥市趙副市長、合肥市政府外事部門等
- ・日本側参加者：合肥日商倶楽部、在上海日本国総領事館、ジェトロ上海事務所

安徽省人民政府省長との会談

- ・開催日時：2024年5月20日
- ・中国側参加者：安徽省人民政府省長
- ・日本側参加者：金杉大使、赤松在上海総領事、合肥日商倶楽部、中国日本商会
- ・交流内容：在留邦人の安心・安全な生活の確保および日系企業のビジネス環境のさらなる整備を要望。

<建議>

※2024年に合肥日商倶楽部が提出した建議について記載。

① 夏場電力制限の抑制

電力が最費消される夏場の突然の電力制限の回避および不明確な区域割りの是正を要望する。

② 政府調達にかかる国内産優遇制度

国内産の定義の明確化を要望する。業種ごとに違いの有無などがあり不明確でもある。

③ 外人に対する安全管理

近時、増加傾向の不慮の事件に対する防犯体制の強化を要望する。

④ 当局検査縦割り運営の弊害

いくつもの部門がばらばらに且つ、急に検査に入り工場稼働に著しい悪影響を与える。当局検査における縦割り運営の是正を要望する。

⑤ 日本語等での現地投資環境情報ならびに現地規制情報の発信強化

日本語（もしくは英語）での現地投資環境情報ならびに現地規制情報の発信強化を要望する。

⑥ 円滑な事業運営に向けた支援・協力

円滑な事業運営に向けた支援・協力を要望する。

⑦ 企業の海外送金に関する制限緩和

企業の海外送金に関する制限緩和を要望する。

⑧ 駐在員の生活環境の改善

日本人および日本語対応可能な医師がいる病院や、日本人学校の設置、日本人向け和食店等飲食店の誘致・充実など駐在員の生活環境の改善を要望する。特に医療面や、医薬品の確保（2022年の新型コロナ蔓延時期は、薬局では品切れ状態であった）については、在留邦人に緊急事態が発生した場合に、いつでもサポート依頼をできる窓口を明確にすることを要望する。

⑨ 政府当局との交流のサポート

日本人在住者と政府当局との交流のサポートを要望する。